

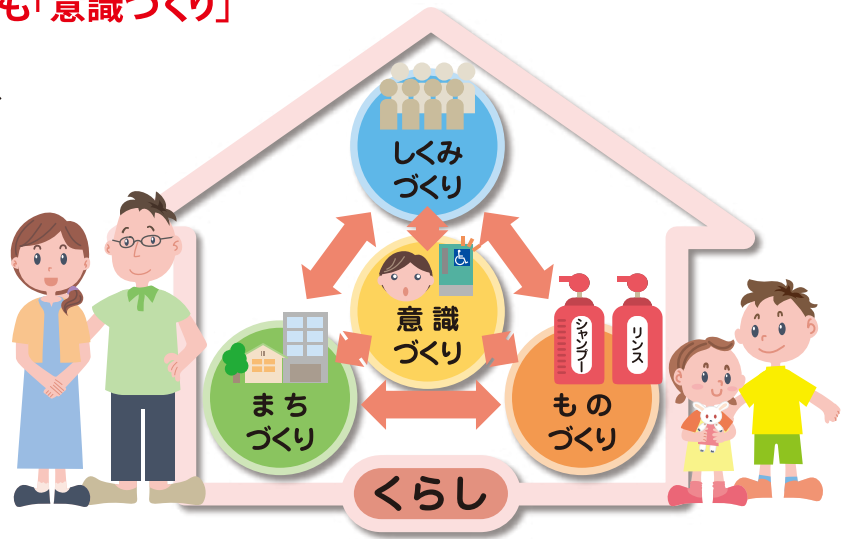
# ユニバーサルなまち「こうべ」において

## 重要なのは4本柱 そのなかでも「意識づくり」

ユニバーサルデザイン(UD)は、ものづくり、まちづくりなどのハード面の整備を中心に考えられがちです。

しかし、みなさんが日ごろの暮らしの中から、UDを意識すること、その意識を具体化するためのしきみをしっかりと整えることも重要になってきます。

みんなでUDを意識することで、よりユニバーサルなまちになっていくのではないのでしょうか。



## それぞれに求められる役割～ユニバーサルなまち神戸はみんなで作る!

- ・自分のまちや暮らしに目を向け、まちづくりやものづくりのあり方を考え、積極的にまちづくりに参加、提言し、行動します。
- ・一人ひとりがみんなの役割を認め合い、支えあう心で、行動します。

- ・常に多様な利用者の意見を聞くなど、市民参画によるプロセスを重視し、一人でも多くの人が利用しやすいものへと改善します。
- ・誰もが働きやすい職場環境づくりにも取り組みます。

事業者

市民

市

- ・職員の意識づくりを図り、公共施設の整備をはじめ、行政サービスなど、市の施策をUDの視点からチェックし、改善します。
- ・普及・広報活動、情報発信に取り組み、支援を行います。

## もっと神戸を魅力的なまちに!

### ～進化しつづけるユニバーサル社会～

全ての人にとっての「ユニバーサルな社会」はすぐには実現しません。さまざまな人の意見を取り入れながら、1歩ずつ進めていくことが大切です。

魅力的なまちを目指して、少しずつでも目標に向って常にスパイラルアップ(段階的・継続的な発展)を図っていきます。

